



かんとう

2018年8月

第58号

郵政産業労働者ユニオン 関東地方本部

東京都千代田区外神田 6-15-14-502

TEL/FAX:043-302-2036

Email:piwu-knt@mbr.nifty.com

活動方針を採択!!



運動方針を提案する森書記長

関東地本の第7回大会は、7月29日（日曜日）東京文京区・たんぽぽ舎にておこなわれました。中央本部より岩井寛さん、シルバーユニオンより沼倉潤さんがそれぞれ連帯のあいさつを行いました。台風一過で蒸し暑い気温のもと、活発な討論が行われ熱気あふれる地本大会となりました。

確かな組織力量を確立しよう 第7回関東地本大会

次代を担う執行部とするため、猪俣和紀さんを副委員長に。書記次長のポストを新設し、落合秀紀さんが選出されました。労契法20条裁判原告の宇田川朝史さんが執行部に出選されました。

第4回大会より委員長を務めた大沼秀敏が中央本部に出選されたため、新たに深山信雄さんが委員長に出選されました。



議長に選出された佐倉支部の宇田川さん

第7回関東大会は活発な討論が繰り広げられた



大会参加の総意により運動方針は採択された

● 大会討論より

「フリートークのつどい」のような、ざつくばらんな組合員の集まりを支部でも取り組みたい。(浦安)

職場には会社の提案を受け入れる連合JP労組に対して、不信感を持っている人が少なくない。ユニオンに加入を訴えたい

が、「ユニオンもJPと同様な対応なのは？」と言われそうで、訴えに踏み切れないでいる。自信を持ってユニオンに加入の訴えをしたかったので、もつと学習したい。(船橋)

ユニオンに加入していると正社員になれないといった会社ぐるみの差別的なデマに、私たちも毅然と対応したらどうだろう。(藤沢)

パワーハラスメントの横行に堪えられずユニオンに加入した。初めて女性部大会に参加して、全国の仲間と悩みを共有し、勇気ももたらった。生き甲斐を持って働くにはユニオンを増やすしかない。職場でユニオンの組合員を増やしたい。(埼玉)

追跡郵便物、特に「ゆうパケット」が大量に増えた。困難な職場状況を変えるにはユニオンの組合員を増やすしかない、支部で意思統一し組織拡大に全力を挙げる。一例として、職場で問題が起きた場合、当人と支部役員が同席し、上司に進言するなど職場労働者にユニオンは責任を持って問題解決に取り組んでいる所をアピールする必要があるのではないだろうか。(千葉)

経費節減の名目で、配達バイクの修理がなおざりにされている。その事でユニオンに相談したら親身になって聞いてくれ、この労組なら信頼出来ると確信し、ユニオンに加入した。職場の問題をひとつずつ解決したい。(神奈川)



※編集後記

3年間関東の委員長を務めさせていただきました。

未熟な私を支えてくれた組合員の皆さんには、感謝の言葉しか思い浮かびません。

中央本部の役員として関東の意見を中央に活かせるように奮闘します。

大沼 秀敏